



まつした 浩 明 松下ひろあき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

重篤救急患者の搬送

Dr.ヘリとコーディネート事業を検討

6月県議会一般質問

山武市 集
特

高齢者の虐待防止対策を訴え!



壇上から「親は人生最初の教師」と語る松下浩明県議

県議活動の2期目に入り、若手議員の中心的存在に成長している松下浩明(まつした・ひろあき)県議は、6月定例県議会的一般質問に登壇し、教育の基本は家庭教育にあり、親は人生最初の教師として子どもの教育に第一義的責任を負っている―などと、文教常任委員長を務めた経験をもとに、独自の教育論を展開し、「親学」を通して家庭教育を考えることの大切さを訴えました。また、高齢者虐待問題では、家族による在宅介護の必要性を強調し、家族の負担を少なくするための行政支援を求めました。その他、地域の医療問題、道路行政など、市民の声を県政に届ける松下県議の主な質疑を特集しました。

松下議員 高齢者虐待防止法が施行されて5年目に入りましたが、高齢者に対する虐待が増え続けています。高齢者虐待は、なんとも寂しいことで、これから高齢化社会を迎えますが、私は家族の再生が重要であり、国・県も進める看取り社会の構築のためにも、税の優遇や親子3世代家族への支援などで、家族による在宅介護を支援し、自治体や民間のサービスと組み合わせることで家族の負担を少なくすることが求められてくると思います。

健康福祉部長 平成18年の高齢者虐待防止法の施行以降、市町村に対し、家庭や施設での虐待に関する調査を行なっており、直近の平成22年度の調査によると、虐待件数は、家庭内が738件、特別養護老人ホーム等の要介護施設での虐待が10件となっており、調査開始時に比べると増加傾向にあります。

山武市 集 特別に警察や保健所による医療・保護など、専門機関への介入支援、いわゆる専門機関介入支援ネットワークが特に重要です。また、それをもう少し掘り下げた対応があれば、望むものです。ネットワークの未整備が19市町あるという答弁ですが、すべての自治体で整備していただくよう、強く働きかけをお願いします。

の見守り②必要に応じて保健・医療・福祉サービスの介入支援③警察による警告や保健所による医療保護など、専門機関の介入支援―という3種類の虐待防止ネットワーク整備を進めています。

県内の整備状況は、平成22年度末3種類すべてを整備している市町村が24、一部整備が11、未設置は19市町となっています。

●山武市や県政に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

松下ひろあき 県議事務所

〒289-1223 山武市堀谷1867-35 TEL・FAX0475-89-0718

■松下ひろあき公式ホームページ <http://www.hiroaki-m.net/>

旭中央病院の受入制限で

松下議員 旭中央病院が脳血管障害の救急患者の受け入れ制限をしたことについて、県としてどう受け止めているのか。

保健医療担当部長 今回の旭中央病院の受け入れ制限については、救命救急センターとして好ましいことではないと考えますが、旭中央病院に救急患者の搬送が集中し、そのことが研修医の退職にもつながっている現状を改善するための、当面のやむを得ざる対応で

と、旭中央病院の受け入れ制限については、救命救急センターとして好ましいことではないと考えますが、旭中央病院に救急患者の搬送が集中し、そのことが研修医の退職にもつながっている現状を改善するための、当面のやむを得ざる対応で

と、旭中央病院の受け入れ制限については、救命救急センターとして好ましいことではないと考えますが、旭中央病院に救急患者の搬送が集中し、そのことが研修医の退職にもつながっている現状を改善するための、当面のやむを得ざる対応で

要望

東金病院を視察しない中、知恵を絞って地域医療の大切さ、その中で医師を育てるという院長先生の方針には、素晴らしいものがありました。これが新しく大きな病院になって、それを越えて医療体制がとれるのかどうか、心配です。ぜひ、県としてそういう点をよくしく願いたいと思います。

市及び印旛地域などの救急医療機関への搬送で対応していることでした。県としては、ドクターヘリによる重篤救急患者の搬送体制を整えるとともに、重篤患者を迅速に搬送するためのコーディネート事業の検討を進めているところであります。

道路、観光、教育と市民の声を県政へ

児童を交通事故から守れ！

木原地先と 真行寺地先

松下議員 県内における子供の交通事故は、発生件数は減っているものの、平成21年度には6人の命が事故により失われています。特に歩行者に必要な歩道の早期整備が求められています。

が完了し、現在、これに続く0・6キロの事業を行っているところです。

また、県道成東山武線の山武市真行寺地先についても、同様に1・5キロの歩道整備が完了し、現在、これに続く0・7キロの事業を行っています。今年度は、それぞれの区間で用地の取得及び工事を行います。

横田地先

松下議員 県道八日市場八街線の山武市横田地先での交通安全の確保を早急に図るべきと思うがどうか。

県土整備部長 県道八日市場八街線の山武市横田地

未登記 土地問題

松下議員 道路用地の買収の際、未登記土地の問題が原因で、地権者との間で問題が生じ、他の事業の計画進捗にも影響を及ぼしています。県道

八日市場八街線について、整備ができるまで、交通安全確保は、絶対に怠ることのないように願っています。

いるところで

す。今回、県道

は、山武市横田地先における歩道整備事業の施工を機に、同事業の整備区間より

先の富里市境までの県道約660メートル区間に、未登記土地が存在することが分かりました。

このため、本年度から用地測量を開始することとし、地権者の協力を得ながら分筆を行なうなど、速やかな未登記土地の解消に努めてまいります。

松下議員 昨

年の東日本大震

災による津波の被害を受けた九十九里地域から銚子にかけては、この夏の観光客を取り戻さなければならず、このまま観光客の減少が続くと観光産業が成り立たなくなり、観光地が危機に瀕してきます。

津波被害を受けた九十九里地域から銚子にかけての観光事業の再建に、どのように取り組むのか。

森田知事 県では、大変厳しい状況に見舞われた宿泊事業者を直接支援する

九十九里地域の観光再建を要望

「ランナース研究所」と連携を

「がんばる宿泊施設応援成事業」や、銚子・九十九里地域で被災した水産加工関連の中小企業グループへの補助など、復旧・復興に向けてさまざまな施策を展開しています。

今月上旬には、九十九里地域から銚子を巡る在京メディアのモニターツアーを実施し、これからも積極的にPRしてまいります。

松下議員 観

光片が昨年11月に設立した、スポーツの側面から地域の魅力を見出し、新しい視点により観光資源として生かすことを狙いとした「ランナース研究所」と連携し、国内7番目の地域指定を目指し、新しい視点の観光開発を行ってみたいだろうというか。市内にプロジェクトチームを作り、震災によつて観光面でも打撃を受けている九十九里から銚子地域の各市町に出かけて、地域と直接対話してみたいというか。

千葉県観光を元気にする新たなプロモーションを展開すべきと思うが、どうか。

森田知事 昨年は、大震

乳幼児期読書の大切を訴え

松下議員 文部科学省が行った調査によると、保護者の読書好きの程度が高くなるにつれ、児童・生徒も読書好きになるという回答が多くなっていることから、保護者の読書活動が子どもの読書活動に大きく影響するといえます。特に、乳幼児期の読書活動の心地よい体験は、その後の読書習慣を大きく左右すると考えま

す。そこで伺います。乳幼児期の読書活動の重要性について、県教育委員会ではどのように考えているのか。

教育長 子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、学ぶ力を培うなど、人生をより深く生きる力に身につけていくうえで、欠くことのできないものです。特に乳幼児期の読書活動

は、親子の心の絆を築き、子どもの情緒を安定させるなど、子どもの健やかな成長にかけがえのないものと認識しております。

また、千葉県教育振興基本計画に掲げる、読書県「ちば」を目指すにあたって、子どもの読書活動は極めて重要なものと位置づけており、乳幼児期からの読書活動を積極的に推進しているところです。

松下議員 今後どのように推進していくのか。

教育長 今年度は、乳幼児の保護者を対象にした読書啓発リーフレット「子どもに読ませたい本100選」を作成し、3歳児検診の際に保護者に配布して、乳幼児と保護者が一緒に読書に親しむ機会の拡充を図ってまいります。

向いての千葉の海のPRなど、季節や地域の特徴を生かしたプロモーションを行っています。今後も、効果的なプロモーションを展開してまいります。

山武市
集特

6月県議会一般質問



自席から立ち上がり再質問する松下県議

県土整備部長 未登記土地については、平成2年3月に「未登記処理要項」を定め、県道へ昇格した路線などについて、解消に努めて

松下ひろあき県議プロフィール

経歴

- 昭和36年1月 山武町稚崎生まれ
- 昭和56年3月 千葉経済短期大学卒業
- 平成11年9月 山武町議会議員に当選
- 平成15年9月 〃 再選
- 平成16年5月 山武町長選挙に当選
- 平成18年3月 合併のため山武町長を辞任

- 平成19年4月 千葉県議会議員に初当選
- 平成23年4月 同再選 文教常任委員会委員長

現職

(議会役職)

- 文教常任委員会副委員長
- 議会運営委員会委員
- 農政審議会委員